



## 卒園式に花を咲かせよう

西城保育所で花の寄せ植え体験・12/1

No.4

庄原市社会福祉協議会が実施する「地域に学ぶ交流活動事業」を活用した、花の寄せ植え体験が、西城保育所で行われ、園児8人とその保護者が参加しました。

これは、花の植栽活動を通して地域の人と交流を持ち、花の世話を通して、優しい心を育むことを目的に開催されました。当日はしょうばら花会議のメンバーの堤由美子さん、長船マサ子さん、大谷恵子さんを講師に迎え、花の植え方や育て方を教えてもらった後、ピオラとチューリップの寄せ植えが行われました。これらの花は、今後卒園式で飾られる予定です。

体験した園児は「寄せ植えは土がふかふかで気持ちよかった」「卒園式が楽しみ」と話しました。



▲寄せ植え後に水やりをする参加者

## 新年に向けて

しめ飾りづくり・12/10

No.6

比和自治振興区が「しめ飾りづくり」を開催し、15人が参加しました。

この行事は、年始を迎えるにあたり、しめ飾りをぜひ自分の手で作ってみたいという思いで、毎年12月に行われています。

参加者は、あらかじめワラを寄り合わせて作った縄を使い、丸くしたり、縄を組み合わせた形を整えた後、針金で固定していました。当日は和やかな雰囲気で行われ、細かい作業に苦戦しながらも、楽しそうにしめ飾りを完成させていました。

参加者は「最初は思ったような形にならなかったが、無事完成することができて良かった」と話しました。



▲しめ飾りを作る参加者

## ハンターを振り切れ！

ミッションクリア型イベント「逃走中」・11/13

No.3

総領節分草スポーツクラブが、ミッションクリア型イベント「逃走中」を、里山総領体育館で開催し、子ども15人が参加しました。逃走中とは、参加者が制限時間内に黒いスーツとサングラスを着用したハンターから逃げ回り、さまざまな課題をクリアする鬼ごっこのようなテレビ番組で、本イベントはそれを模して行われたものです。

参加者は、会場の中でハンター4人から逃げ回り、3つの課題である「数字を使った謎解き」「スラックライン(綱渡り)を渡りきる」「バランスボールに乗る」に、熱中して挑戦していました。

参加者は「ハンターに捕まらないように、頑張って走った」と話しました。



▲ハンターから逃げる参加者

## 最後まで走り切る

第40回口和走ろう会・駅伝大会・11/23

No.5

庄原市スポーツ協会口和支部主催の「第40回口和走ろう会・駅伝大会」が、口和総合運動公園を拠点に開催され、多くの参加者が寒空のもと健脚を競いました。

口和走ろう会は、小学生21人、一般女子1人、一般男子3人の合計25人が参加し、2キロメートルのコースを駆け抜けました。駅伝大会は、4部門10チームが参加し、5区間12キロメートルのコースを駆け抜け、沿道や中継所では、家族や市民が温かい声援や拍手を送りました。

また会場ではハンバーガーの販売なども行われ、参加者は完走後に食事もしました。

駅伝の参加者は「コロナ禍で3年ぶりに参加したが、たすきを最後までつなぐことができた。来年も参加します」と満足そうに話しました。



▲駅伝大会 町外一般の部で1着になった福原正隆さん

## たすきをつなぎ、師走の庄原を力走

第71回庄原市スター式駅伝大会・12/4

No.1

庄原に冬の訪れを告げる恒例の「第71回庄原市スター式駅伝大会」が、3年ぶりに開催され、28チーム168人が出場しました。

大会は中学、高校、一般など6部門に分かれ、上野総合公園陸上競技場を発着点に6区間、男子16キロメートル、女子15.6キロメートルのコースで行われました。

開会式では、庄原中学校の近貴瑠里さんが力強く選手宣誓を行いました。

大会が始まると、たすきをかけたランナーは、日頃の練習の成果を発揮し、沿道からの熱い声援にも背中を押されながら、たすきをつなぎ、力強くコースを走り抜けました。



▲近貴さんによる選手宣誓



▲一斉にスタートを切る参加者

## 温かい光で照らす

東城まちなみイルミネーション・12/22～1/12 ウィンターイルミネーションたかの点灯式・12/1

No.2

市内では、冬の名物であるイルミネーションが各地で開催されています。

東城町では、夢街道ルネサンス認定の「街道東城路(東城市街地)」で「東城まちなみイルミネーション」が開催されました。

イルミネーションは東城高校1年生の生徒が、街道沿いの各施設やJR東城駅へ設置したもので、本年は本市出身の書家である坂口赤道さん指導のもと、東城町の地名や名産品などの平仮名を組み合わせて作成した「からくり文字」のあんどんも設置され、市街地を温かい光で彩りました。来場者は「イルミネーションやあんどんを見ていると、心も温かくなった」と話し、彩られた街道の景色を楽しんでいました。

高野町では、市役所高野支所前で「ウィンターイルミネーションたかの」の点灯式が開催され、約50人が参加しました。これは、高野地区観光交流推進会が主催する行事です。周田の山々が初冠雪を迎え、冬の到来を感じさせたこの日、参加者全員がカウントダウンを行うと、支所前の広場や学園ロードのイルミネーションが一斉に点灯。大きな歓声が上がりました。

その後、地元コーラスグループ「ポコ・ア・ポコ」の皆さんによるクリスマスソングの合唱や、サンタクロースから子どもたちへお菓子のプレゼントなどがあり、会場は温かな雰囲気に包まれました。



▲東城高校生徒と、生徒が作成したイルミネーション



▲高野町の学園ロードのイルミネーション